

2021年6月25日

## 店頭タブレットシステムの運用開始

～営業店窓口取引のデジタル化・セルフ化を実現～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、営業店窓口取引のデジタル化・セルフ化を実現する「店頭タブレットシステム」の配備を完了し、2021年6月1日より、全店舗で運用を開始いたしました。

店頭タブレットシステムの導入により、これまでお客さまに複数の帳票に記載をお願いしていた手続きが、タブレットへの入力操作で完結し、お客さまの手続き負担と待ち時間が大幅に軽減しております。

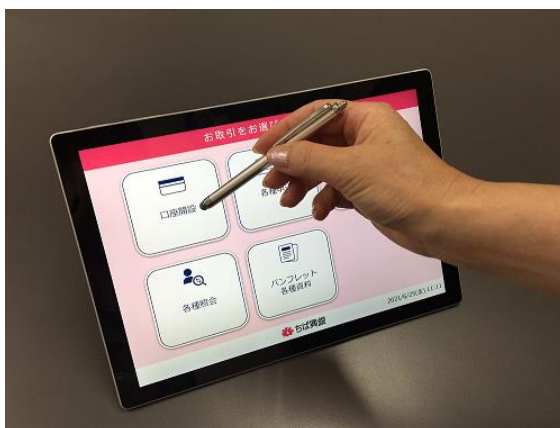
また、事務手続きの効率化で捻出された時間によって、お客さまへより一層丁寧な商品のご案内が可能となっております。

当行は、引き続きデジタル化の推進・活用をとおして、地域やお客さまのさらなる利便性向上に努めてまいります。

### 記

#### 概要

運用開始日	2021年6月1日（火）
導入店舗	全71店舗
タブレット導入台数	150台
対象業務	<ul style="list-style-type: none"><li>・普通預金口座開設</li><li>・コスモスクラブご入会</li><li>・各種変更手続き（氏名、住所、電話番号変更）</li></ul>
システム開発委託先	沖電気工業株式会社（代表取締役社長 鎌上 信也）



以上